

一般社団法人大阪府訪問看護ステーション協会

第1回理事会議事録

1. 開催された日時 2022年5月26日(木) 14時00分～16時05分

2. 開催された場所 大阪府社会福祉会館 505号室
(大阪市中央区谷町7丁目4番15号 5階)

3. 理事総数及び定足数 総数24名、定足数13名

4. 出席状況 23名

出席理事：立石容子(会長)、中尾正俊(副会長)、小野恵美子(副会長)
高澤洋子(副会長)、松井由加里(副会長)、松本康代(副会長)
山口恵子(副会長)、前川たかし、藤井照代、原田かおる、長濱あかし
岩出るり子、井上ゆかり、村山真弓、塩津浩美、山本 恵、山崎京子
米原早苗、山本克美、宮川光代、芋生和代、井坂徳子、西本好栄

欠席理事：梶山直美

出席監事：安田照美

欠席監事：前久保邦昭、雨師みよ子

5. 議事

議事は松井副会長の司会で定足数の確認後、議長を立石容子が行うことを確認し、議事録署名人として議長及び安田照美監事を選出し、開会した。

6. 審議事項

第1号議案 2021年度 事業報告書(案)の承認

議長から標記事業報告案につき説明があり、本案を定時総会審議事項とするこの承認を議場に諮ったところ、満場一致で可決確定した。

第2号議案 2021年度 決算報告書(案)の承認

議長及び松井副会長の指名で事務局より標記決算報告案の説明があり、本案を定時総会審議事項とするこの承認を議場に諮ったところ、満場一致で可決確定した。

第3号議案 規程の変更(案)の承認

議長の指名で事務局から「役員候補者選考規程」変更案を以下の要旨で説明があり、この承認を議場に諮ったところ、満場一致で可決確定した。

変更案

- (1) 委員の任期を委嘱日から2年とする
- (2) 候補者推薦機関に理事会を加える

第4号議案 役員候補者一覧について

議長より第3号議案の承認を受けて、総会議案として提出する役員候補者一覧に、理事会推薦役員として長濱あかし理事を載せることが説明され、この承認を議場に諮ったとこ

ろ満場一致で可決確定した。

なお、令和4年5月13日から同月19日の期間に会長及び副会長の立候補が募った結果につき、事務局から以下の通り報告があった。

会長立候補者 長濱あかし（理事）

副会長立候補者 中尾正俊（現副会長） 小野恵美子（現副会長） 高澤洋子（現副会長）
松井由加里（現副会長） 松本康代（現副会長） 山口恵子（現副会長）

第5号議案 役員報酬等限度額設定について

議長より、標記議案を総会審議事項に追加したい旨の提案があり、出席監事の同意を得た後、内容の説明があり、この承認を議場に諮ったところ下記の通り満場一致で可決確定した。

記

追加議案：常勤理事への役員報酬等（報酬その他の職務執行の対価をいう）の限度額を年間600万円以内とする。

以上

7. 検討事項

1) 役員の職務規程

議長から資料を基に従前の「理事の職務権限規程」を「役員の職務規程」に改め、その内容の見直しの検討が求められた。顧問弁護士に助言を求めた後、次回の審議事項とすることが確認された。

8. 報告事項

1) 2022年度会員施設数の報告

1号議案資料を基に以下の通り確認した。

2021年度3月末会員数 903 事業所

2022年度4月末会員数 857 事業所

2) 2022年度総会について

(1) 総会議案の確認（総会通知、議決権行使書）

議長から総会通知書等の提出があり、これを確認した。

(2) 総会までのスケジュール（総会通知、議決権行使書）

議長の指名で事務局より総会までのスケジュールの説明があった。

(3) 総会時間配分子定案

議長から標記資料の提出があり、内容を確認した。

3) 令和3年度 新型コロナウイルス感染症予防対策に関する事業報告

(1) 健康観察事業

指名により事務局の寺山より資料を基に事業内容の報告があった。

(2) 大阪市高齢者施設等におけるワクチン接種

指名により事務局の両國より資料を基に標記の大阪府医師会からの協力事業の概要説明がなされた。

(3) N95 マスク等配布事業

指名により事務局の寺山より2021年度に支援したN95マスク等の配布状況の報告があった。

(4) 新型コロナウイルス患者の訪問看護の新規受入れ事業所への緊急補助事業

指名により事務局の両国から、資料を基に当協会独自の支援事業である標記につき、その実施結果及びその成果が報告された。

(6) コミュニティケア増刊号（6月）について

議長より、当会の新型コロナウイルス感染症予防対策の活動につき、日本看護協会出版会発行の標記雑誌への掲載がなされたことへの説明があり、本日理事に、別刷が配布された。

4) 定款等の当協会規程集について

出席者全員に標記規程集が配布された。

5) 府市要望について

指名により長濱理事から府市要望案の比較表（資料4）を基に説明があり、追加事項があれば、事務局連絡するよう説明があった。

6) 事務局職員状況について

議長より、今年度は看護職2名減と事務職の臨時的な増員を含め報告があった。

7) ナースセンター就職説明会について

指名で松井副会長より資料を基に、「令和3年度年度看護職確保対策」や今年度の就職相談会及び「就職説明会対応の流れ」の説明並びに報告があった。

8) インターンシップ事業について

指名により高澤副会長から資料を基に本年度の標記事業は2期に分けての実施予定及び動画視聴会の企画案が報告された。

9) 看護未来展 2022

引き続き高澤副会長から資料を基に看護未来展の企画進捗状況の説明があった。

また、6月9日に開催の水方智子氏の講演会についての報告があった。

10) 大阪府訪問看護シンポジウムについて

高澤副会長から2月から延期されていたシンポジウムが11月19日に開催予定となったことが報告された。

11) 表彰について

議長より、以下の通り受賞者の報告がなされた。

【令和4年度 訪問看護ステーション表彰推薦】

1. 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会野江訪問看護ステーション
2. 訪問看護ステーション友楽園
3. 耳原訪問看護ステーション

【令和4年度 個人表彰】

<憲法記念日知事表彰>

シャローム訪問看護ステーション 管理者 松井 由加里

<大阪府看護事業功労者表彰>

一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会 看護師 湯又 満恵

12) 当会バナーについて

議長よりバナーリンク設置についての経緯の説明があり、WEB申込で設置フリーにつき業務執行会議の預かり案件として処理することが承認された。

13) 訪問看護システム導入推進強化のための企画

議長より、資料を基にシステム導入の推進は2024年から医療のオンライン請求開始に向けても重要な課題となることから、協会ホームページにベンダーページを作成した件、及びベンダーとの情報交換会の立案など、推進のための企画として説明がなされた。

14) 理事活動報告

会長、副会長：報告書記載のとおり

続いて参加理事から各ブロックの地域報告に加え、以下の報告がなされた。

- (1) 原田理事：2021 年度実態調査集計分析の最終段階。
- (2) 長濱理事：10 月 15 日学術集会について
- (3) 松本副会長：広報につき、副会長報告で確認済みのため省略。
- (4) 岩出理事：教育にスポットを当てた研修を行う予定。
- (5) 井上理事：年 2 回の看多機交流会開始予定。
- (6) 村山理事：精神科算定要件研修開催予定。9 月にフォローアップ研修。
部会も活動開始。
- (7) 塩津理事：9 月 11 日にケアマネ連携スキルアップ研修について。
- (8) 山本恵理事：事例発表の倫理的配慮について報告（資料あり）。
- (9) 山崎理事：今年度は BCP に向けての相互応援システムを現場に活かす。
- (10) 米原理事：教育 ST2021 年度の同が報告を収集中。
- (11) 山本克美理事：新卒 1 年目、7 期生 12 名で開始。
- (12) 宮川理事：リハビリ研修を 9 月 22 日に開催予定。
- (13) 芋生理事：適正化部会につき、今年度は部会活動に関心を持ってもらう為の試みとして各委員会から部会メンバーとして参加。
6 月 3 日の研修、現在 160 名の応募。
コンサルテーション事業を進める（返戻の事例提出の依頼あり）
- (14) 井坂理事：実務相談結果の報告（資料あり）。
- (15) 西本理事：訪問看護支援委員会の報告。

8. その他情報提供・情報交換

1) 医師会からの情報

- (1) 中尾副会長より、基金事業で小児と在宅の研修開催予定。
- (2) 議長より精神障がいを持っている人の地域包括ケア推進の動きの質問があり、前川理事から今後、是非推進を検討したいとの説明あり。

2) 看護協会からの情報

- (1) 小野副会長から、訪問看護支援委員会のハラスメント冊子が 6 月完成予定との報告あり。
- (2) 藤井理事より、本年度の看護学会は 6 月にハイブリッドで開催予定。参加案内あり。

以上をもって本日の議事が終了したので、この議事録が正確であることを証するため、出席した会長及び監事は記名押印する。

2022年5月26日

会 長 立石 容子

監 事 安田 照美